



北河内の先生方！

とっておき教材・教具教えて下さい！！

どんな教材が子ども
たちにあうのかな？

支援の必要な子ども
たちに教えるのがは
じめてでわからない

個別でも集団でも使
える教材ないかな

新しい教材を気軽に
探せないかな？

他の学校ではどんな
教材を使っているの
かな

そんな悩みのお助けになるようなホームページを
皆さん、一緒に作しましょう！

国語

算数・数学

自立活動

他教科・活動・
行事 など

先生方が日頃から使用している教材・教具を、北河内で共有できるホームページをつくっています。“見つかる・試せる・活用できる”をテーマに、先生方の引き出しを広げていきましょう。とっておきの教材・教具をぜひ教えて下さい！！

送信先： 北河内支援学校教材教具募集メールアドレス

046-katano-nawate_a@katano-sb.osaka-c.ed.jp

*この募集チラシやフォーマットは、下記 URL や QR コードでも閲覧・ダウンロードできます

URL : <http://www.osaka-c.ed.jp/katano-sb/kitakawatikyouzai.html>

*掲載する際は、支援学校教員が体裁等を整えてアップさせていただきます

*すべての教材・教具をのせられない場合もありますのでご了承ください



発行元：交野支援学校四條畷校

青木・豊田

TEL : 072-879-8315

たとえばこのような項目を・・・

国語

読み

書き

音韻操作

作文

など・・・

算数・数学

数と計算
(足し算・引き算・
分数・お金・・・)

測定
時計

図形
(位置関係・作図)

など・・・

自立活動

健康の保持

心理的な安定

人間関係の形成


環境の把握

身体の動き

コミュニケーション

など・・・

教材データベース例

大項目	読むこと
小項目	ひらがなの読み
タイトル (教材名)	ひらがなの絵カード
目的	ひらがなの絵カードで「ひらがな」に興味づけする
教材の概要	児童生徒の興味のある物を中心にイラスト(写真)とひらがなが一緒に描かれたカード(かるたの取り札のイメージ)を段階別に3種類作る。
材料 作り方 工夫点など	① <u>イラスト：大、読文字：小</u> ② <u>イラスト：小、読文字：大</u> ③ <u>読文字のみ</u>
画像	
使用方法 (提示の仕方)	例：「くるま」のイラストと【く】の文字の入ったカード 1：まずは①のカードを提示し、「くるまの【く】」と声を出して読む。 2：スムーズに読むことができるようになってきたら、②のカードを用意し同様に読む。 3：②もスムーズに読めるようになったら、③の文字のみのカードで【く】の定着をはかる。
その他	カードに使用するイラスト(写真)は、本人の身近にある物や興味のある物から採り使用する方が、定着しやすい。

大項目	言語の受容と表出
小項目	集中して話を聞く
タイトル	見つけてね♪ 今のは誰だ？
目的	注目して聞き取り、取り組む力をつける。
教材の概要	ステップ1・2の内容をベースに、聴覚を使ってより複雑な情報を集中して聞き取る力を身につける活動。 複数の人物やキャラクター(服装など見た目の違いが分かるもの)の画像を印刷したシートを用意する。指導者が言う特徴を聞き取り、正解を答える。 クイズ・ゲーム感覚で取り組むことで説明をよく聞き、集中して取り組む力を伸ばす。個別でも集団でも取り組める内容。
使用するもの	・人物・キャラクターシート ・テレビ(モニター) ・PCやタブレット端末 ・プレゼンテーションソフト(アプリ)
	 人物シート例
使用方法 (提示の仕方)	シートの人物・キャラクターについて、特徴をよく聞き、どれが正解かを当てる。 ①指導者は次のように特徴をゆっくり伝える。 「赤いセーターを着ていて、帽子とマフラーをしていて、青いズボンをはいています。」 ②児童生徒は答えがわかったらシートの人物・キャラクターを指差しで答える。
その他	応用として、児童生徒が指導者と交代して出題することも活動として考えられる。(目的：必要な情報を正しく伝える)